

(平成 29 年 9 月試験研究業務月報)

試験研究課題：色沢に優れた国育成系統の機械摘みてん茶への利用

(平成 26～30 年度「農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業 26099C」)

研 究

国育成新品種「せいめい」の被覆条件下での品質評価を始めました

茶業研究所では、農研機構果樹茶業研究部門で育成された、被覆栽培に適した緑茶用新品種「せいめい」について地域適応性や栽培・加工適性を試験しています。

今年度は、かぶせ茶^{※1}としての製茶品質を評価しました。その結果、標準品種となる「やぶきた」と比べて、色沢が良い傾向が見られました。

今後は、引き続き収量や製茶品質などのデータを蓄積し、「せいめい」のてん茶^{※2}としての適性を判定していきます。

※1 かぶせ茶…茶芽の生育期に被覆資材をかぶせて遮光栽培し、揉みながら乾燥した茶

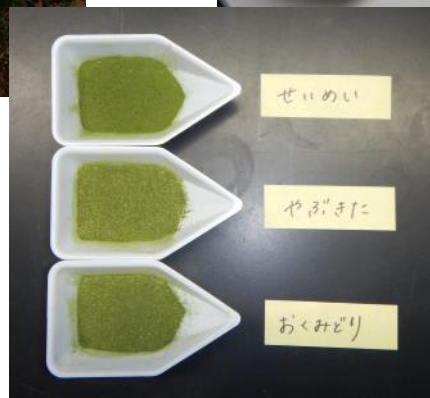
※2 てん茶…茶芽の生育期に被覆資材をかぶせて遮光栽培し、揉まずに乾燥した茶



せいめい (摘採時)



測色計での色沢評価



粉碎したサンプル

農 林 セ ン タ ー (茶 業 研 究 所)